

オルトラン® 粒剤 の登録内容変更についてのお願い

(農林水産省登録第 19993 号)

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、オルトラン粒剤・水和剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためです。このため、生産者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただきますようお願いいたします。

● 農薬登録の削除作物について

下記、登録削除作物でのオルトラン粒剤の使用をしないようお願いいたします。

オルトラン粒剤

作物名
ミニトマト
はつかだいこん

● 使用方法の変更作物について

オルトラン粒剤は、表①の農薬登録申請内容のとおり農薬登録の縮小申請をしました。

今後は、表①のとおり農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います。但し、申請内容は今後変更になる可能性がありますのでご了承ください。

使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。

【表① オルトラン粒剤 平成 26 年 7 月 1 日 使用方法変更 申請内容 (負の変更部分のみ)】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アフェートを含む農薬の総使用回数
キャベツ	アオムシ、コガネヨトウムシ アブラムシ類	3～6kg/10a (1～2g/株)	定植時	1回	植穴処理	2回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後は1回以内)
	アブラムシ類	6g/m ²	育苗期	1回	散布	
トマト	アブラムシ類 オオツツコガネ					
	アブラムシ類 アザミマダマ類 オオツツコガネ	3～6kg/10a (1～2g/株)			作条散布 又は 植穴処理	
ピーマン	アブラムシ類	2g/株	定植時	1回	株元散布	1回
はくさい	アオムシ、コガネヨトウムシ アブラムシ類	3～6kg/10a (1～2g/株)			植穴処理	
	アブラムシ類	6kg/10a (2g/株)			株元散布	
ブロッコリー	ヨトウムシ				作条散布	
だいこん	アオムシ、コガネアブラムシ類	3～4kg/10a	は種前		作条散布	
	アブラムシ類	4kg/10a	収穫21日前まで	1回	株元散布	1回
かぶ						
ばれいしょ	アブラムシ類	3～6kg/10a (1～2g/株)	植付時		作条散布	3回以内 (植付時の処理は1回以内、植付後は2回以内)

裏面もご覧ください。

生産者の皆さまへ

オルトラン®水和剤 の登録内容変更についてのお願い

(農林水産省登録第 19992 号)

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、オルトラン水和剤・粒剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためです。このため、生産者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただきますようお願いいたします。

● 農薬登録の削除作物について

下記、登録削除作物でのオルトラン水和剤の使用をしないようお願いいたします。

オルトラン水和剤

作物名
かんきつ
トマト
ミトマト
ブロッコリー
なす
かぶ
はつかだいこん

その他、「たかな」が非結球あぶらな科葉菜類から作物削除、「とうもろこし」が「未成熟とうもろこし」に変更されます。

● 使用方法の変更作物について

オルトラン水和剤は、表②の農薬登録申請内容のとおり農薬登録の縮小申請をしました。

今後は、表②のとおり農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います。但し、申請内容は今後変更になる可能性がありますのでご了承ください。

使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。

【表② オルトラン水和剤 平成 26 年 7 月 1 日 使用方法変更 申請内容 (負の変更部分のみ)】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
キャベツ	ヨトウムシ、ハスモンヨトウ、タバキアザミウバ	1000~1500	収穫30日前まで	1回	散布	2回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後は1回以内)
	アオムシ、コガ、アブラムシ類	1000~2000				
はくさい	カブラハチ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ	1,500	収穫21日前まで	3回以内	散布	1回
	アオムシ、コガ、アブラムシ類	1500~2000				
レタス	ヨトウムシ	1000~1500	収穫21日前まで	1回	散布	3回以内
	オオカブト	1,000				
だいこん	ヨトウムシ、カブラハチ、ダイコンシジメ	1,500	収穫21日前まで	1回	散布	1回
	アオムシ、コガ、アブラムシ類	1500~2000				
非結球あぶらな科葉菜類 (ケールからしな、みずな、ルッコラ、たかなを除く)	アブラムシ類	1,500	収穫21日前まで	1回	散布	1回
	テトウムシ、ダマシジメ、ヨトウムシ	1,000				
	アブラムシ類	300				
ばれいしよ	アブラムシ類	1000~1500	収穫30日前まで	2回以内	10g当り250散布	3回以内 (植付時の処理は1回以内、植付後は2回以内)
	アブラムシ類、ジャガイモガ	1,000				
未成熟とうもろこし	アブラムシ類	1,000	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
	チャキイロアザミウマ、アザミウマ	1500~2000				
ぶどう	アブラムシ類	1,500	収穫60日前まで	1回	散布	1回
	チャキイロアザミウマ、アザミウマ	1,500				
かき	カキアザミウマ	1,500	収穫45日前まで	2回以内	散布	2回以内
	チャキイロアザミウマ、カキハムシ	1,500				
茶	アブラムシ類	1000~2000	摘採45日前まで	1回	散布	1回
	チャキイロアザミウマ、チャノミ、北アザミウマ	1000~1500				

裏面もご覧ください。

登録内容変更についてのご案内

ホクコー オルトラン® 粒剤 (農林水産省登録第 13177号)

ホクコー オルトラン® 水和剤 (農林水産省登録第 13175号)

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、オルトラン粒剤・水和剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためです。

このため、生産者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただけますようお願いいたします。

◆ 農薬登録の削除作物について

下記、登録削除作物でのオルトラン剤の使用をしないようお願いいたします。

オルトラン粒剤	作物名	登録削除の内容
	ミニトマト	作物を削除
	はつかだいこん	

オルトラン水和剤	作物名	登録削除の内容
	かんきつ	
	トマト	
	ミニトマト	
	ブロッコリー	作物を削除
	なす	
	だいこん	
	かぶ	
	はつかだいこん	

その他、「たかな」が非結球あぶらな科葉菜類から作物削除、「とうもろこし」が「未成熟とうもろこし」に変更されます。

◆ 使用方法の変更作物について

オルトラン剤は表①および表②の農薬登録申請内容のとおり、農薬登録の縮小申請をしました。今後は、表①および表②のとおり**の農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います**。但し、申請内容は今後変更になる可能性がありますがご了承ください。使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。

表① オルトラン粒剤

平成26年7月1日 使用方法変更 申請内容 (赤字部分)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数					
キャベツ	アオムシ、コガネ	3~6kg/10a (1~2g/株)	定植時	1回	植穴処理	2回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後は1回以内)					
	ヨトウムシ										
	アブラムシ類										
トマト	アブラムシ類	6g/m ²	育苗期	1回	散布						
	アブラムシ類										
	オンコンナジラミ	3~6kg/10a (1~2g/株)					1回	作条散布 又は 植穴処理			
	アブラムシ類										
	アザミヤカ類	2g/株									
	オンコンナジラミ										
ピーマン	アブラムシ類	3~6kg/10a (1~2g/株)	定植時	1回	株元散布						
はくさい	アオムシ、コガネ										
ブロッコリー	ヨトウムシ	6kg/10a (2g/株)	は種前	1回	株元散布						
	アオムシ、コガネ	3~4kg/10a									
だいこん	アブラムシ類	4kg/10a	収穫2日前まで	1回	株元散布	1回					
かぶ	アブラムシ類	3~6kg/10a	収穫75日前まで	1回	株元散布	2回以内 (株元散布は1回以内、散布は1回以内)					
ごぼう	アブラムシ類	4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	無人ヘリコプター散布	2回以内					
れんこん											
ばれいしょ	アブラムシ類	3~6kg/10a (1~2g/株)	定植時	1回	作条散布	3回以内 (種付け時の処理は1回以内、種付け後は2回以内)					
	えだまめ	3~6kg/10a					3回以内	生育期株元散布			
	なばな	6kg/10a									
	花き類・観葉植物	アブラムシ類					3~6kg/10a	定植時	1回	播溝土壌混和	
		アブラムシ類									
	宿根スターテス	コナエムシ類幼虫					6kg/10a	発生初期	5回以内	株元散布	5回以内
		コガネ									
		ネキコガ									
		ネキムシ類									
	アリュウム	ハゼクリハエ類									
たてあい	アブラムシ類	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット(冊) (30×60cm、使用土壌約1.5~4kg) 当り50g	定植時	1回	本剤の所定量をセル成型育苗トレイまたはペーパーポットの土壌に均一に散布する。	1回					
	いぐさ	6kg/10a					2回以内	株元散布			
	芝	4kg/10a									
	たばこ	イグサシジミガ					10kg/10a	発生初期	5回以内	全面散布	5回以内
		スズキヨロギ					5~10kg/10a				
たばこ	ヨトウムシ、ネキムシ	3~6kg/10a	移植前	1回	作条に散布し土壌混和	2回以内					
	アブラムシ類										
	アザミヤカ類										
	シバクイガ										
	アブリウムシ		本畑初期		株元散布						



表② オルトラン水和剤

平成26年7月1日 使用方法変更 申請内容 (赤字部分)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゼフェートを含む農薬の総使用回数
キャベツ	ヨウムシ、ハモシヨウ、タナカイロアサギマ	1000～1500	収穫30日前まで	1回	散布	2回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後は1回以内)
	アオムシ、コナガ、アブラムシ類	1000～2000				
はくさい	カブラハバチ、ヨウムシ	1500	収穫30日前まで	3回以内	散布	1回
	ハモシヨウ	1500～2000				
レタス	ヨウムシ	1000～1500	収穫21日前まで	3回以内	散布	3回以内
	オオカゴガ	1000				
非結球レタス	ヨウムシ	1000～1500	収穫21日前まで	3回以内	散布	3回以内
	オオカゴガ	1000				
カリフラワー	ヨウムシ	1000	収穫14日前まで	2回以内	散布	2回以内
非結球あぶらな科葉菜類 (ケール、からしな、みずな、たかな、ルッコラを除く)	アブラムシ類	1500	収穫21日前まで	1回	散布	1回
	アブラムシ類	1000	収穫45日前まで	2回以内	散布	2回以内 (株元散布は1回以内、散布後は1回以内)
しょうが	アブラムシ類	1000	収穫45日前まで	1回	散布	1回
ごぼう	アブラムシ類	1000	収穫45日前まで	1回	散布	1回
オクラ	アブラムシ類、ミドリヨバエ	1000	収穫開始7日前まで	1回	散布	3回以内 (植付時の処理は1回以内、植付後は2回以内)
	アブラムシ類、ミドリヨバエ	300	収穫30日前まで	2回以内	10a当り250散布 散布	
ばれいしよ	アブラムシ類	1000～1500	収穫45日前まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗期の灌水は1回以内、散布後は3回以内)
	アブラムシ類	1000				
てんさい	ヨウムシ	16	育苗期	1回	散布	3回以内
	アブラムシ類	300				
未成熟とうもろこし	ヨウムシ	60～100	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類	1000				
あずき	アブラムシ類	1000	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内
	アブラムシ類	1000	収穫45日前まで	3回以内	10a当り1.60 無人ヘリコプター散布 10a当り250散布 1㎡当り2.5～3.0灌水	
だいず	アブラムシ類	16	収穫60日前まで	3回以内	散布	3回以内
	アブラムシ類	1000				
えだまめ	アブラムシ類	1000	収穫21日前まで	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1000～1500	収穫14日前まで	2回以内	散布	2回以内
たまねぎ	アブラムシ類	300	収穫21日前まで	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	16				
にんにく	アブラムシ類	1000	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類	1500～2000	収穫60日前まで	1回	散布	1回
ぶどう	アブラムシ類	1500	収穫45日前まで	3回以内	散布	3回以内
	アブラムシ類	1000	収穫45日前まで	1回	散布	1回

使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。

作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゼフェートを含む農薬の総使用回数
かき	カキタアサギマ	1500	収穫45日前まで	2回以内	散布	2回以内
	チャカイロアサギマ、カキハダムシガ、アブラムシ類	2000	収穫45日前まで	1回	散布	1回
いちじく	アサギマ類	1000～2000	発生初期	5回以内	10分間 球根浸漬 1㎡当り 0.25～20散布 1㎡当り 1～20散布 1㎡当り 1㎡当り 20散布 1㎡当り 0.5～10散布	5回以内
	アサギマ類	1000～1500				
茶	チャカイロアサギマ	1500	収穫14日前まで	1回	散布	1回
	チャノトリヒメコバエ	1000	収穫45日前まで	1回	散布	1回
さんしょう(果実)	チャノトリヒメコバエ	1000～1500	生育期但し、 収穫230日前まで	3回以内	散布	3回以内
	チャノトリヒメコバエ	1500				
だいおう	ヨウムシ	1000	収穫180日前まで	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500	収穫30日前まで	3回以内		
みしまさいこ	ヨウムシ	1000	収穫45日前まで	1回	散布	2回以内
	アブラムシ類	1500～2500	収穫21日前まで	2回以内		
薬用いんじん	ヨウムシ	1000～2000	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
ソルガム	ヨウムシ	1500	収穫10日前まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類	1000～2000	収穫10日前まで	2回以内		
やまのいも	ヨウムシ	1500	収穫10日前まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類	1000～2000	収穫10日前まで	2回以内		
葉しょうが	ヨウムシ	1500	収穫10日前まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類	1000～2000	収穫10日前まで	2回以内		
たばこ	ヨウムシ	1500	収穫10日前まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類	1000～1500	収穫10日前まで	2回以内		
つつじ類	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
つばき類	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
さくら	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
花き類・観葉植物	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
きく	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
ストック	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
宿根アスター	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
オンシジウム	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
カーネーション	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
ひまわり	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
斑入りアマドコロ	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
アトリス	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
樹木類	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
グラジオラス	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
芝	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
もりあざみ	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				
まめ科牧草	ヨウムシ	1000～1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	1500～2000				



北興化学工業株式会社

〒103-8341 東京都中央区日本橋本石町4-4-20 三井第2別館

☎03-3279-5161

http://www.hokkochem.co.jp/

使用者の皆さまへ

家庭園芸用 GFオルトラン®水和剤
(農林水産省登録第21819号)

登録内容変更について

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、家庭園芸用GFオルトラン水和剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。
これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためです。このため、使用者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただきますようお願い致します。

●農薬登録の削除作物について

下記、登録削除作物での家庭園芸用GFオルトラン水和剤の使用をしないようお願いいたします。

家庭園芸用 GF オルトラン水和剤

作物名	作物名
かんきつ	なす
トマト	ミニトマト
はつかだいこん	ブロッコリー

その他、「とうもろこし」が「未成熟とうもろこし」に変更されます。

●使用方法の変更作物について

家庭園芸用GFオルトラン水和剤は、表の農薬登録申請内容のとおり農薬登録の縮小申請をしました。

今後は、表のとおり農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います。但し、申請内容は今後変更になる可能性がありますのでご了承ください。使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。

＜裏面もご覧ください＞

【表 家庭園芸用GFオルトラン水和剤 平成26年7月2日 使用方法変更 申請内容(登録縮小部分のみ)】

※印は本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数制限を示す。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用時期	総使用回数 ※	使用方法
キャベツ	ヨトウムシ ハスモンヨトウ タマナギンワフバ	1,000~ 1,500倍		本剤：1回 アセフェート：2回以内 (定植時までの処理は1回以内、 定植後は1回以内)	
	アオムシ コナガ アブラムシ類	1,000~ 2,000倍	収穫30日前まで	1回	
はくさい	カブラハバチ ヨトウムシ ハスモンヨトウ	1,500倍			
レタス	ヨトウムシ	1,000~ 1,500倍		3回以内	
	オオタバコガ	1,000倍			
だいこん	ヨトウムシ カブラハバチ ダイコンジクキムシ	1,500倍			
	アオムシ コナガ アブラムシ類	1,500~ 2,000倍	収穫21日前まで	1回	散布
ばれいしょ	アブラムシ類 ジャガイモガ	1,000~ 1,500倍		本剤：2回以内 アセフェート：3回以内 (種付け時の処理は1回以内、 種付け後は2回以内)	
	テントウムシダマシ幼虫 ヨトウムシ	1,000倍	収穫30日前まで		
ぶどう	アブラムシ類	1,000倍	収穫7日前まで	2回以内	
	チャノキイロアザミウマ フタテンヒメヨコバイ	1,500~ 2,000倍	収穫60日前まで	1回	
かき	ハマキムシ類	1,500倍			
	カキクダアザミウマ カキノヘタムシガ チャノキイロアザミウマ	1,500倍	収穫45日前まで	2回以内	

作物名「かき」の「適用害虫名」の「カキノヒメヨコバイ」が削除されます。

＜裏面もご覧ください＞

使用者の皆さまへ

**家庭園芸用
GFオルトラン® 粒剤**
(農林水産省登録第21789号)

**登録内容変更について
のお願い**

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、家庭園芸用GFオルトラン粒剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。
これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためのです。このため、使用者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただきますようお願い致します。

●農薬登録の削除作物について
下記、登録削除作物での家庭園芸用GFオルトラン粒剤の使用をしないようお願いいたします。

家庭園芸用 GF オルトラン 粒剤

作物名	ミニトマト	はつかだいこん
-----	-------	---------

●使用方法の変更作物について
家庭園芸用GFオルトラン粒剤は、表の農薬登録申請内容のとおり農薬登録の縮小申請をしました。
今後は、表のとおり農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います。
但し、申請内容は今後変更になる可能性がありますのでご了承ください。
使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。

<裏面もご覧ください>

【表 家庭園芸用GFオルトラン粒剤
平成26年7月2日 使用方法変更 申請内容 (登録縮小部分のみ)】

※印は本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	総使用回数※	使用方法
きゅうり なす	アブラムシ類 アザミウマ類 オンシツコナジラミ	3~6g/m ² (1株当り 1~2g)	定植時	1回	植溝又は 植穴処理
	アブラムシ類 オンシツコナジラミ	1株当り2g	育苗期	本剤：1回 アセフェート：2回以内 (定植時までの処理は1回以内、 定植後は1回以内)	株元散布 散布
ピーマン	アブラムシ類	6g/m ²	定植時	1回	植穴処理
キャベツ	アオムシ コナガ ヨトウムシ アブラムシ類	3~6g/m ² (1株当り 1~2g)	定植時	1回	株元散布
	ヨトウムシ	6g/m ² (1株当り2g)	は種前	1回	植溝散布
だいこん	アオムシ コナガ アブラムシ類	3~4g/m ²	は種前	1回	株元散布
	アブラムシ類	4g/m ²	収穫21日前まで	本剤：1回 アセフェート：3回以内 (植付時の処理は1回以内、 植付後は2回以内)	植溝散布
かぶ	アブラムシ類	3~6g/m ² (1株当り 1~2g)	植付時	1回	株元散布
ばれいしょ	アブラムシ類	3~6g/m ² (1株当り 1~2g)	植付時	1回	植溝散布

<裏面もご覧ください>

使用者の皆さまへ

オルトラン® DX粒剤

(農林水産省登録第21733号)

登録内容変更についてのご案内

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、オルトランDX粒剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。

これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためです。このため、使用者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただけますようお願い致します。

●使用方法の変更作物について

オルトランDX粒剤は、表の農薬登録申請内容のとおり農薬登録の縮小申請をしました。
今後は、表のとおり農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います。
 但し、申請内容は今後変更になる可能性がありますのでご了承ください。
 使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。

《うら面 余白》

【表 オルトランDX粒剤 平成26年8月27日 使用方法変更 申請内容（登録縮小部分のみ）】

※印は本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	総使用回数※	使用方法
きゅうり	コナジラミ類	2g/株	定植時	本剤：1回 アセフェート：1回 クロチアニジン：4回以内 (育苗期の株元処理及び 定植時の土壌湿和は 合計1回以内、 散布及び定植後の株元散布は 合計3回以内)	種穴処理 土壌湿和
なす	アブラムシ類	1g/株			
トマト					

使用者の皆さまへ

裏面もご覧ください。

(農林水産省登録第19566号)

家庭園芸用ホクコーオルトラン®水和剤 登録内容変更についてのご案内

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、家庭園芸用ホクコーオルトラン水和剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためのものです。このため、使用者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただけますようお願いいたします。

農薬登録の削除作物について

下記、登録削除作物での家庭園芸用ホクコーオルトラン水和剤の使用をしないようお願いいたします。

作物名
かんきつ
ミニトマト
トマト
ブロッコリー
なす
はつかだいこん
だいこん

その他、「とうもろこし」が「未成熟とうもろこし」に変更されます。

使用方法の変更作物について

家庭園芸用ホクコーオルトラン水和剤は、裏面の農薬登録申請内容のとおり農薬登録の縮小申請をしました。今後は、裏面のとおり農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います。但し、申請内容は今後変更となる可能性がありますのでご了承ください。使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。



〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-8-3 TEL.03(3864)1601 <http://www.hokkosan.co.jp/>

裏面もご覧ください。

家庭園芸用ホクコーオルトラン水和剤

平成26年7月1日 使用方法変更 申請内容（負の変更部分のみ）

作物名	適用病害虫名	希釈倍率(倍)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
キャベツ	ヨトウムシ ハスモンヨトウ タマナギンウエバ	1000~1500	収穫30日 前まで	1回	散布	2回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後は1回以内)
	アオムシ、コナガ アブラムシ類	1000~2000				
はくさい	カブラハバチ ヨトウムシ ハスモンヨトウ	1500	収穫30日 前まで	1回	散布	1回
	アオムシ、コナガ アブラムシ類	1500~2000				
レタス	ヨトウムシ	1000~1500	収穫30日 前まで	3回以内	散布	3回以内
	オオタバコガ	1000				
ばれいしよ	テントウムシダマシ幼虫 ヨトウムシ	1000	収穫30日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (補付時の処理 は1回以内、補付 後は2回以内)
	アブラムシ類 ジャガイモガ	1000~1500				
オクラ	アブラムシ類 ミドリヨコバイ	1000	収穫開始 7日前まで	1回	散布	1回
	アブラムシ類	1000				
未成熟 とうもろこし	チャノキイロアザミウマ フタテンヒメヨコバイ	1500~2000	収穫7日 前まで	2回以内	散布	2回以内
	ハマキムシ類	1500				
ぶどう	ハマキムシ類	1500	収穫60日 前まで	1回	散布	1回
かき	カキウダアザミウマ チャノキイロアザミウマ カキノヘタムシガ	1500	収穫45日 前まで	2回以内	散布	2回以内

使用者の皆さまへ

裏面もご覧ください。

(農林水産省登録第19568号)

家庭園芸用ホクコーオルトラン®粒剤 の登録内容変更についてのご案内

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、家庭園芸用ホクコーオルトラン粒剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためです。このため、使用者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただきますようお願いいたします。

農薬登録の削除作物について

下記、登録削除作物での家庭園芸用ホクコーオルトラン粒剤の使用をしないようお願いします。

家庭園芸用 ホクコーオルトラン粒剤	作物名
	ミニトマト
	はつかだいこん

使用方法の変更作物について

家庭園芸用ホクコーオルトラン粒剤は、裏面の農薬登録申請内容のとおり農薬登録の縮小申請をしました。今後は、裏面のとおり農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います。但し、申請内容は今後変更となる可能性がありますのでご了承ください。使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。



北興産業株式会社

〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-8-3 TEL.03(3864)1601 <http://www.hokkosan.co.jp/>

裏面もご覧ください。

家庭園芸用ホクコーオルトラン粒剤

平成26年7月1日 使用方法変更 申請内容（負の変更部分のみ）

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
キャベツ	アオムシ、コナガヨトウムシ、アブラムシ類	3~6g/m ² (1株当り1~2g)	定植時	1回	植穴処理	2回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後は1回以内)
	アブラムシ類	6g/m ²	育苗期	1回	散布	
はくさい	アオムシ、コナガヨトウムシ、アブラムシ類	3~6g/m ² (1株当り1~2g)	定植時	1回	植穴処理	1回
	アブラムシ類				植溝散布 又は 植穴処理	
トマト	アブラムシ類、オンシツコナジラミ	1株当り2g			株元散布	
きゅうり なす	アブラムシ類、アザミウマ類、オンシツコナジラミ	6g/m ² (1株当り2g)			株元散布	
ピーマン	アブラムシ類	3~4g/m ²	は種前は 収穫21日 前まで	1回	植溝散布	1回
プロッコリー	ヨトウムシ	4g/m ²	植付時	1回	植溝散布	3回以内 (植付時の処理は1回以内、植付後は2回以内)
だいこん	アオムシ、コナガアブラムシ類					
かぶ						
ばれいしよ	アブラムシ類	3~6g/m ² (1株当り1~2g)				